

hp TFT5600ラックマウント型 キーボード/モニタ インストール インストラクション



インストールを開始する前に、必ず説明を
お読みください。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

HP製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

第2版（2002年7月）
製品番号 230201-022

このデバイスについて

TFT5600ラックマウント型キーボード/モニタ（RKM）は、1Uフォームファクタに収納できるラックマウント型のフラットパネルモニタおよびキーボードで、ホットキーおよびトラックボールを装備しています。

注: 1U=1.75インチ（4.45cm）

TFT5600 RKMは、ユニットの背面にHPの1Uスイッチボックスを増設できるだけの空間があるレールに取り付けます。TFT5600 RKMは、すべてのCompaqラック9000シリーズおよびHPラック10000シリーズで使用できます。

キットの内容

アセンブリに必要な部品と数量を以下に示します。

- M6ケーシングナット（2）
- M6ネジ（8）
- 6-32ネジ（12）
- スライド付きマウンティングレール（2）
- ケーブルマネジメントアーム（1）
- 固定金具（1）
- TFT5600 RKM（1）
- ロックプレート（2）
- ラックテンプレート（1）

このキットには、取り付け作業を効率よく行うために、これら以外の部品が含まれる場合があります。

必要な工具

- プラスドライバ
- トルクスドライバ（T-15）

ラックに関する注意

ここで説明する手順を開始する前に、必ず、次の注意を読んで理解し、従ってください。



警告: けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

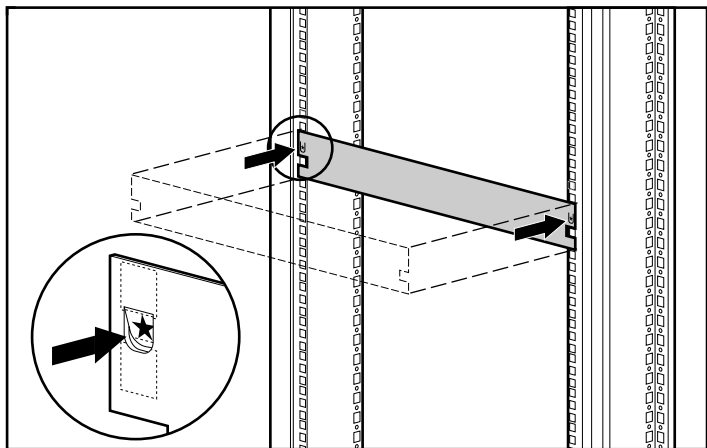
- ラックの水平脚を床まで延ばしてください。
- ラックの全重量が水平脚にかかるようにしてください。
- 1つのラックだけを設置する場合は、ラックに固定脚を取り付けてください。
- 複数のラックを設置する場合は、ラックを連結してください。
- コンポーネントは一度に1つずつ引き出してください。一度に複数のコンポーネントを引き出すと、ラックが不安定になる場合があります。

TFT5600 RKMのインストール

1. TFT5600 RKM用の適切なラック位置を決定します（一般的に20Uまたはユーザによる選択位置）。

コンポーネントの上部からテンプレートを使って測定し、ラックフレームの前面および背面の、マウンティングブラケットとリアケージナットを取り付ける位置に印を付けます。

注: ラックの背面でテンプレートを利用する場合は、次のコンポーネントの位置を揃えやすように、ラックの印はテンプレートが一番上に付けてください。

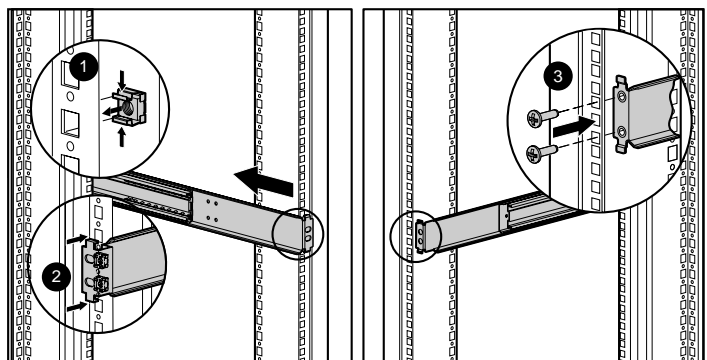


2. スライド付きマウンティングレールを取り付けます。

- a. ラックの背面で、ラックテンプレートを使用して印を付けた穴にケージナットを1個挿入します（1）。
- b. マウンティングレールのタブをラック背面の適切な穴に引っ掛けて、ネジを1本挿入します（2）。

重要: マウンティングレールをラックの背面に取り付ける際は、必ず、ラック前面のネジ穴の位置を揃えてください。

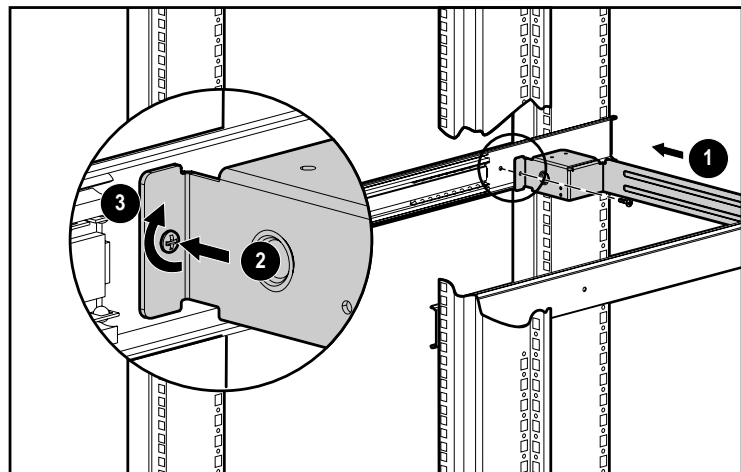
- c. ラック前面のネジ穴にM6ネジを2本挿入して、締めます（3）。
- d. 上記の2a～2cの手順を繰り返して、もう一方のマウンティングレールを取り付けます。



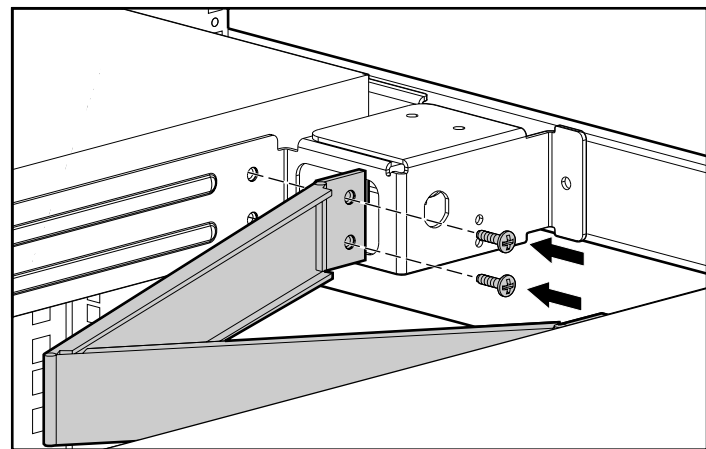
3. ケーブルアクセスホールがラックの右側を向くようにして、固定金具を各マウンティングレールに合わせます。

注: ケーブルを正しく配線できるようにケーブルアクセスホールが右側にあることを確認してください。

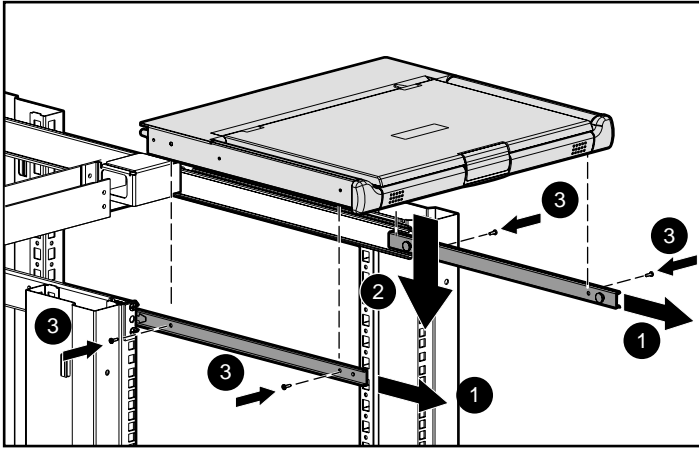
- a. 固定金具を挿入できるようにレールを少し外側に曲げます。固定金具のネジ穴とレールのネジ穴の位置を合わせます（1）。
- b. 両側に6-32ネジを1本ずつ挿入します（2）。
- c. ネジを締めます（3）。



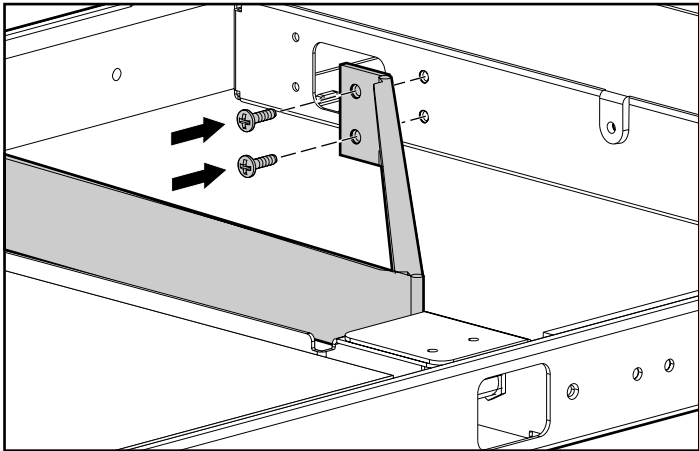
4. ケーブルマネジメントアームを固定金具の右端に合わせて、2本の6-32ネジで固定します。



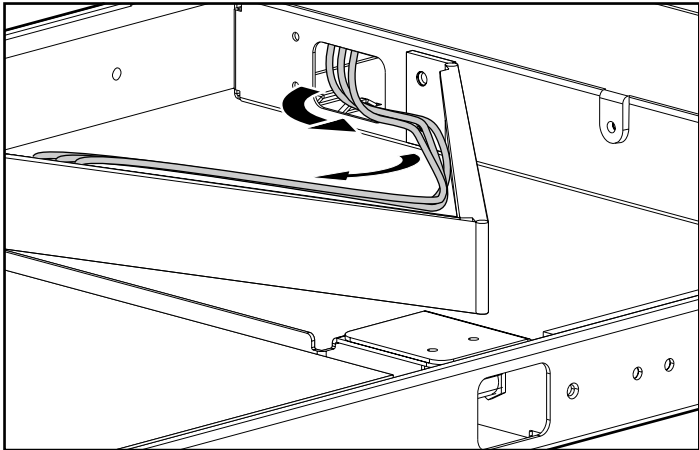
5. トレイ アセンブリを取り付けます。
- a. スライディング レールを、ロックされるまで完全に引き出します (1)。
 - b. トレイ アセンブリをレールに置いて、トレイのネジ穴の位置をレールのタブに揃えます (2)。
 - c. 2本の6-32ネジでトレイの両側を固定します (3)。



6. 2本の6-32ネジでケーブル マネジメント アームをトレイの背面に固定します。



7. キーボード、電源、およびモニタの各ケーブルを慎重にケーブル マネジメント アームに延ばし、マウンティング レールの開口部にケーブルを通します。

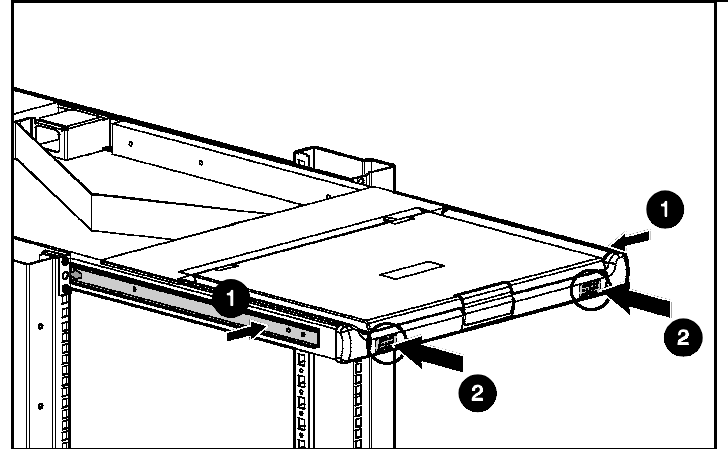


8. トレイをラック内に戻します。
- a. ロック バーをスライドさせてロックを外します (1)。

重要: TFT5600 RKMをその他のラック マウント型デバイスと正しく揃えて取り付けないと、接触によってユニット上部の表面が傷つくことがあります。取り付けが終わるまで、保護シートをユニットから剥がさないでください。

- b. トレイを慎重にラックに押し込みます (2)。

重要: TFT5600 RKMが他のラックマウント型デバイスの上側または下側で障害となる場合、マウンティング レールのM6ネジを緩め、適切な調整を行ってください。



以上でインストールは完了です。